

2018年度

「スミセイ コミュニティスポーツ推進助成プログラム」助成対象プロジェクト決定

公益財団法人 住友生命健康財団（理事長 青戸雅之）は、2018年度「スミセイ コミュニティスポーツ推進助成プログラム」助成対象プロジェクトを決定いたしました。

財団設立25周年を記念し2010年度から、新規事業として開始したこのプログラムは、日本社会に適したコミュニティスポーツの意義と役割を明らかにすることを目的とし、「コミュニティスポーツによる健やかなひと・社会づくりに向けた調査・研究および実践活動」に助成してまいりました。また、コミュニティスポーツ団体を通じて「社会全体への健康増進の働きかけ」にも貢献しております。

2016年4月からは第Ⅱ期として、コミュニティスポーツの更なる発展と展開をめざす“実践的な取り組み”に焦点を絞って助成することにしました。また、第Ⅱ期から設けた「特定課題」では、広く障がい者に関する取り組みにも応援しております。

1. 助成対象となるプロジェクト

助成の対象となるプロジェクトは、次の2課題です。

【一般課題】 地域の中で一人ひとりの健やかな暮らしの実現につながる  
独自性のあるコミュニティスポーツの実践

【特定課題】 心身の障がいや長期療養などにより社会参加に困難を抱える人を  
中心としたコミュニティスポーツの実践

2. 助成種別

上記「助成対象プロジェクト」は、以下の取り組みの視点によって2種に分けられます。

【第1種助成】 特定の地域を拠点として独自のコミュニティスポーツに  
取り組むもの

【第2種助成】 地域や分野の異なる複数の団体が協力してチームをつくり  
コミュニティスポーツの発展と普及に取り組むもの

### 3. 今回決定した助成対象

9月10日から10月10日まで新規助成の公募を実施し、また、継続助成については、10月24日から10月31日までを募集期間としました。

選考の結果、最終的に、

第1種助成は、33件（うち新規19件、継続14件）、

第2種助成は、5件（うち新規4件、継続1件）、

合計38件（助成総額：2,262万円）を決定いたしました。

全国から137件の応募をいただき、本プログラムへの関心と期待の高さを感じました。コミュニティスポーツという「ことば」は聞き慣れたものですが、この分野への助成等の取組みはあまり例がなく、「こんなプログラムが欲しかった」という声が寄せられています。

なお、表彰式は下記のとおり、4月13日（土）住友会館（東京都港区）において執り行います。

※ 公募の詳細については、住友生命健康財団のHPをご参照下さい。

（<http://www.skzaidan.or.jp/>）

※ 本件の事務局は、特定非営利活動法人市民社会創造ファンド（運営委員長 山岡 義典）にお願いしております。

#### 【お問合わせ先】

公益財団法人 住友生命健康財団（担当：谷利<sup>たにかが</sup> 03-5925-8660）

### 4. 2018年 選考委員（敬称略）

選考委員長	中野 泰三郎	元公益財団法人 日本バレーボール協会 会長 公益財団法人 住友生命健康財団 理事
選考委員	大浜 あつ子	特定非営利活動法人 スマイルクラブ 理事長
選考委員	長田 渚左	ノンフィクション作家、特定非営利活動法人 スポーツネットワークジャパン 理事長
選考委員	金田 安正	アクティブライフ・スポーツ教室 代表
選考委員	新田 英理子	認定特定非営利活動法人 日本NPOセンター 特別研究員
選考委員	松尾 哲矢	立教大学 コミュニティ福祉学部 スポーツウェルネス学科 教授
選考委員	松井 和博	公益財団法人 住友生命健康財団 常務理事

## 5. 選考委員会の内容

11月6日に予備選考委員会を実施し、新規助成に関して118件の応募を50件に厳選し、継続助成については、応募のあった19件すべてを対象として、12月11日に本選考委員会を開催しました。審査は以下の点を中心に評価をおこないました。

- ① 企画内容に独自性があり、民間が助成する活動に相応しいかどうか
- ② 地域に根ざした楽しい実践を通じて、健やかなひとづくりと社会づくりの実現が期待できるかどうか
- ③ さまざまな分野の人たちが参加し、それぞれの得意分野が活かされているかどうか。
- ④ 企画内容（方法、体制、予算など）が目的に照らして十分に検討されているかどうか
- ⑤ 他の地域や市民活動への波及効果が期待できるかどうか
- ⑥ 多様な団体が協力するためのマネジメント体制が整っているかどうか

## 6. 助成金表彰式

日 時 : 2019年 4月13日(土) 10:30～14:30  
場 所 : 住友会館  
東京都港区六本木1-6-1 泉ガーデンタワー42階  
参 加 者 : 助成対象プロジェクトの代表者

スミセイ コミュニティスポーツ推進助成プログラム  
**2018年度 助成対象プロジェクト一覧**

**第1種 新規助成**

特定	一般	プロジェクト名	団体名	代表者名	所在地	助成金額 (万円)
	○	みなスポ! ～スポーツ活動の周知と統合型 多種目スポーツ地域の創設～	生涯スポーツサークル あくていぶ!	部長 佐藤 慶治	宮城県 本吉郡 南三陸町	<b>49</b>
	○	庄内海岸スポゴミ・ サンセット・サンライズ大会	特定非営利活動法人 公益のふるさと創り鶴岡	代表理事 風間 富士子	山形県 鶴岡市	<b>50</b>
	○	チャレンジ・ザ・ジュニアライフ セービングプロジェクト	特定非営利活動法人 勿来まちづくりサポートセンター	理事長 舘 敬	福島県 いわき市	<b>49</b>
○		4者連携による全国に普及可能な 障害児者が地域で参加できる コミュニティスポーツの場づくりと 指導者育成	特定非営利活動法人 アダプティブワールド	理事長 齊藤 直	東京都 稲城市	<b>49</b>
	○	「ラグビーをもっともっとみんなの スポーツに」プロジェクト	北陸タグラグビーフェスタ 実行委員会	代表 鈴木 利也	石川県 小松市	<b>24</b>
○		障がい者のスポーツ教室	特定非営利活動法人 越前市障がいスポーツクラブ	理事長 田辺 義明	福井県 越前市	<b>50</b>
	○	【心の健康(メンテサナ)、 体の健康(クエルポサノ)】 サッカー×教育プロジェクト	Comerciante Osaka FC	代表 Aragon Caceres Itaro	大阪府 大阪市	<b>49</b>
○		「できない」意識から「できる」自信へ 意識の変革を行うスキーツアー	きょうりゅうクラブ	代表 田中 恵	大阪府 箕面市	<b>40</b>
○		多様性が活きるコミュニケーション スポーツ “風船バレーボール”	一般社団法人 ぐるり	代表理事 今井 雅子	大阪府 箕面市	<b>49</b>
	○	子どもも親も、体力づくり事始め	特定非営利活動法人 はんもつく	代表理事 福井 聖子	大阪府 箕面市	<b>50</b>
○		小児がん経験者のための アーティスティックスイミング	特定非営利活動法人 チャイルド・ケモ・ハウス	理事長 米田 光宏	兵庫県 神戸市	<b>49</b>
○		精神障がいのある方もない方も、 スポーツやスポーツにまつわる活動 でつなぐ地域の居場所プロジェクト 「ゆるり」	一般社団法人 i-crosso	代表理事 松岡 努	兵庫県 三田市	<b>49</b>

## 第1種 新規助成

特定	一般	プロジェクト名	団体名	代表者名	所在地	助成金額 (万円)
○		ハートフルスポーツの集い	特定非営利活動法人 スポーツライフ '91天城	代表幹事 三村 順二	岡山県 倉敷市	<b>43</b>
○		知的障害者のバスケットを通じての 居場所づくり～日本代表へ	広島市知的障がい者 バスケットボールチーム	代表 能美 美幸	広島県 広島市	<b>50</b>
	○	「Glocal Journey」 コミュニティスポーツを活用した 地域の国際化	特定非営利活動法人 ワン・フォー・オール	理事長 河野 邦彦	山口県 宇部市	<b>50</b>
	○	パットゴルフで「おとな」も「こども」も 元気いっぱい	クラブネッツ大畑	会長 田原 友春	山口県 長門市	<b>50</b>
○		ユニバーサルスポーツを通しての コミュニティづくり 「ふうせんバレー体験教室」	さらスポーツクラブ	代表 中田 賢二	香川県 高松市	<b>41</b>
	○	走って社会貢献～新しいスタイル のマラソン大会「Adventure」	特定非営利活動法人 改革プロジェクト	代表理事 立花 祐平	福岡県 宗像市	<b>49</b>
○		障がい者のある子どもたちの 「楽しい」バスケットボール プロジェクト	鹿児島パラアスリートクラブ	代表 福水 優士	鹿児島県 鹿児島市	<b>50</b>
<b>助成件数：19件 助成金額：890万円</b>						

## 第1種 継続助成

特定	一般	プロジェクト名	団体名	代表者名	所在地	助成金額 (万円)
	○	‘おとな×こども’ アスレチック・プレイパーク	地いき 楽しく アイビーナ	代表 宋戸 直美	岩手県 奥州市	<b>30</b>
	○	雪の降らない釜石市で、 子供も親もスポーツ雪合戦	総合型地域スポーツクラブ 唐丹すぼこんクラブ	委員長 河東 眞澄	岩手県 釜石市	<b>45</b>
	○	いきいき健康・生きがいつくり プロジェクト	特定非営利活動法人 エムジョイ	理事長 伊藤 孝	岩手県 宮古市	<b>50</b>

## 第1種 継続助成

特定	一般	プロジェクト名	団体名	代表者名	所在地	助成金額 (万円)
	○	スポーツで広げる 「湾岸ネットワーク」コミュニティ	湾岸ネットワーク	会長 浅見 純一郎	東京都 中央区	<b>30</b>
○		チャレンジパーソンゴルフ (障害者ゴルフ)	ジャパンゴルフティーチング フェデレーション	会長 小竹 貴之	神奈川県 横浜市	<b>30</b>
○		ユニバーサルデザインのヨット体験 から始まる、江の島のセーリング・ スポーツの輪！活動マニュアルで もっと強く広げよう！	特定非営利活動法人 セイラビリティ江の島	理事長 北川 源太郎	神奈川県 藤沢市	<b>50</b>
○		北信フライングディスククラブ	北信フライングディスククラブ	長野松代 総合病院 副院長 宮原 隆成	長野県 長野市	<b>48</b>
○		児童養護施設出身者の孤立防止 に向けたバドミントン・フットサル コミュニティ	特定非営利活動法人 全国こども福祉センター	理事長 荒井 和樹	愛知県 名古屋市	<b>50</b>
	○	マイクリング・プロジェクト	市民団体 マイクリング・プロジェクト チーム	代表 川崎 一良	滋賀県 米原市	<b>50</b>
	○	地球一周 40000km わくわくウォーキング	総合型地域スポーツクラブ 小津クラブ	会長 武藤 幸弘	滋賀県 守山市	<b>30</b>
○		自閉スペクトラム症(ASD)児の ための水泳教室	特定非営利活動法人 岡山県自閉症児を育てる会	代表理事 鳥羽 美智代	岡山県 赤磐市	<b>45</b>
○		障がい者の健康づくりとスポーツ でつなぐ地域とのコミュニティ プロジェクト	特定非営利活動法人 夢創房室戸迎鯨の杜	理事長 横山 昌三	高知県 室戸市	<b>30</b>
○		障がい者のためのスポーツ交流 体験広場	特定非営利活動法人 ISC 糸島スポーツクラブ	理事長 吉村 耕治	福岡県 糸島市	<b>50</b>
○		不妊うつ解消のための スポーツプログラム	ママそら☆くまもと	代表 橋本 由里	熊本県 熊本市	<b>50</b>
助成件数：14件 助成金額：588万円						

## 第2種 新規助成

特定	一般	プロジェクト名	団体名	代表者名	所在地	助成金額 (万円)
○		発達障害のある子どもへの柔道指導に関する全国9か所でのワークショップ～2020年東京五輪のレガシーとしてインクルーシブな柔道環境をつくる～	特定非営利活動法人 judo3.0	代表理事 酒井 重義	宮城県 牡鹿郡 女川町	<b>199</b>
○		未来の大阪の運動会	未来の大阪の運動会 実行委員会	実行委員長 大橋 敦史	大阪府 大阪市	<b>183</b>
○		誰もが安全に安心して海を体感できる海洋スポーツ(パラダイビング)普及プロジェクト	特定非営利活動法人 オーシャンゲート ジャパン	代表 白杉 芳彦	大阪府 大阪市	<b>150</b>
	○	奄美の伝統文化「舟こぎ」を通じたコミュニティスポーツプロジェクト	奄美舟こぎ協会	会長 安田 壮平	鹿児島県 奄美市	<b>102</b>
助成件数：4件 助成金額：634万円						

## 第2種 継続助成

特定	一般	プロジェクト名	団体名	代表者名	所在地	助成金額 (万円)
	○	秋田県内全域を網羅するランニングコミュニティづくり	Good Morning RUN in AKITA	代表 木村 志帆	秋田県 秋田市	<b>150</b>
助成件数：1件 助成金額：150万円						